

家庭用

自然薯栽培プランター

根菜くん[®]

取扱説明書



- ご使用前に、この取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。
- ご使用前に、「安全上・使用上のご注意」(P2)を必ずお読みください。
- お読みになった後は、大切に保管して必要なときにお読みください。

もくじ

もくじ	1
安全・使用上のご注意	2
商品内容	3
本製品の特長	3
セット内容	3
商品サイズ（セット時）と重量	3
栽培方法	4
栽培カレンダー	4
準備するもの	4
設置場所	5
植え付け	6
定植後の管理	8
収穫	10
よくあるご質問	11
栽培事例	12

安全・使用上のご注意

安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- 本製品は屋外型自然薯栽培器です。これ以外の目的に使用しないでください。
- 本製品本体を改造して使用しないでください。
- 火気・ヒーターの近くでの本製品の使用や保管は、変形・火災の恐れがありますのでおやめください。
- 本製品を子供に操作・セット・作業させる時は大人が立ち会うようにしてください。
- 本製品上に重量物や不安定なモノを置かないでください。
- 本製品を設置する場合は、水平が保てる安定した平面を選んでください。
- 本製品各部とも、耐久性・耐候性に優れた樹脂を使用しておりますが、無理な力を加えたり、キズをつけたりすると変形・破損する場合があります。
- 本製品に土を入れたまま持ち上げたり、移動させたりしないでください。
- 本製品を高所から落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 変形・破損の原因となりますので、本製品に直接、つる誘導ネットの支柱を取り付けたり、三角支柱やリング支柱などをさして使用したりしないでください。
- 本製品の発泡スチロール部材に対して、鋭利な道具などは使わないでください。本製品の表面に傷がつくことで、破損等により土等が漏れる場合があります。
- 本製品の発泡スチロール部材のお手入れの際には、やわらかい布やスポンジを用い、タワシや硬いブラシなどは使用しないでください。
- 本製品を洗浄する際は洗剤や薬品等は使用しないでください。
- 本製品は、経年劣化などによるひび割れが生じる場合があります。このような場合は直ちに使用を中止してください。
- 本製品は時間の経過とともに変色や、表面に白っぽい粉が吹き出てきます。ご使用されない時は紫外線の当たらない場所に保管しておく、と劣化しにくくなります。
- 台風・強風の場合、本製品のふた等が飛ぶ恐れがあります。暴風対策等をして適切な対応をお取りください。



紫外線による変色

製品内容

本製品の特長

- *本製品は、家庭の庭先やベランダなどで自然薯を手軽に栽培するためのプランターです。
- *本製品1セット(1つのプランター)で3つの芋を生育することができます。
- *本製品は屋外栽培での土の温度変化を最小限にするため、断熱効果に優れた発泡素材を採用しています。
- *新生芋生育用プランターと種芋植え付け用上鉢を分けることで、使用する土が少なくて済み、また畑での栽培時よりも簡単に自然薯を掘り上げることができます。
- *新生芋がまっすぐ生育するよう底面を波型にしています。

セット内容

- 1 新生芋生育用プランター(樹脂)
- 2 種芋植え付け用上鉢(発泡スチロール)
- 3 蓋(発泡スチロール)
- 4 中材波底部(発泡スチロール)

- *1のプランターの形状は予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。



- ・本製品には、種芋、土や肥料、ネット・支柱等は付属されておりません。ご自身で事前にご用意ください。

商品サイズ(セット時)と重量

サイズ…幅97×奥行47×高さ52 (cm)
重 量…約5.1 (kg)

栽培方法

栽培カレンダー ※ 栽培日数は目安です。栽培環境によって成長等は異なります。

■ 植え付け ■ 施肥 ■ 収穫

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
寒冷地				■	■			■			■	
中間地				■	■			■			■	
暖地	■		■	■	■			■			■	■

*栽培する地域によって異なりますが、概ね4月ごろ植え付け。遅くても5月初めまでには植え付けて下さい。

*収穫時期は目安です。自然薯の茎や葉が完全に枯れてから自然薯を掘り上げて下さい。

準備するもの

- ・自然薯栽培プランター「根菜くん」…1セット
- ・山土（赤土または赤玉土小粒）…約33ℓ（約38kg）
- ・培養土…約25ℓ（約10kg）
- ・種芋…3つ
- ・ネット・支柱・肥料など

*種芋は、園芸店・種苗店などでお買い求めできます。

*種芋は、ムカゴから生育した「一本芋種」と「切り芋種」の2種ありますが、どちらでもOKです。



切り芋種



一本芋種

■ 設置場所

- * ご使用の前に、次の点に注意して設置してください。
- * プランターは土を入れると重くなり、移動が大変になります。あらかじめ設置場所を決めてから組み立て・植え付けをしてください。

屋外

- ・ 本製品は屋外専用です。排水口から流れる水を受ける受け皿は付いていませんので、水が流れても良い、排水のできる場所に設置してください。

床が丈夫で水平な場所

- ・ 土を入れ、水を含んだプランターは約 60kg の重さになり、凹凸や傾斜のある場所では、思わぬ事故等につながります。水平でしっかりした、重さに耐えられる場所に設置してください。

熱気・湿気の少ない場所

- ・ エアコン室外機の風が直接あたる場所や、発熱器具に近い場所、湿度が高い場所に本製品を置かないでください。栽培に適さない温度になり、生育に影響が出ます。

日照時間が長い場所

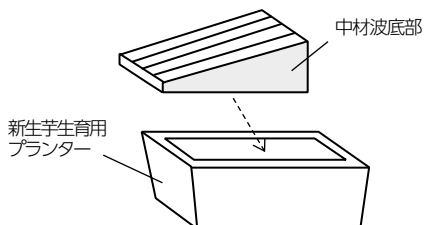
- ・ しっかりと葉に太陽の光が当たる場所に設置してください。日照時間が長ければ長いほど、光合成が行われ、生育が旺盛なため、できれば一日中、日の当たる場所、特に受光量の多い南側が好ましいです。

支柱・ネットが設置できる場所

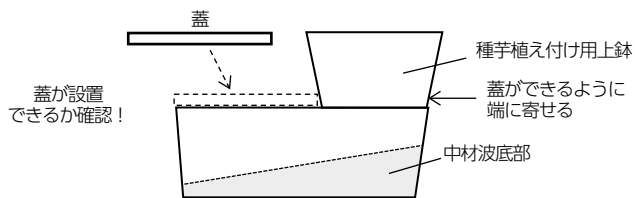
- ・ 自然薯はつる性の植物です。つるを巻き付けて生育させられるよう、支柱やネットを張れる場所に本製品を設置してください。
- ※ 変形・破損の原因となりますので、本製品に直接、つる誘導ネットの支柱を取り付けたり、三角支柱やリング支柱などをさして使用しないでください。

植え付け (図はイメージです)

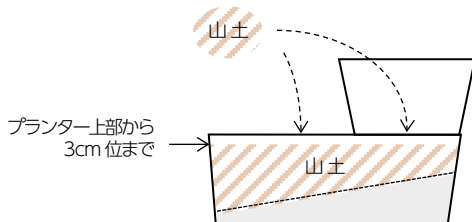
①新生芋生育用プランターに中材波底部を入れる



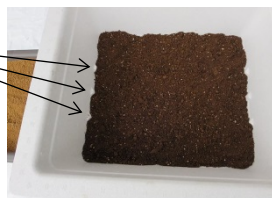
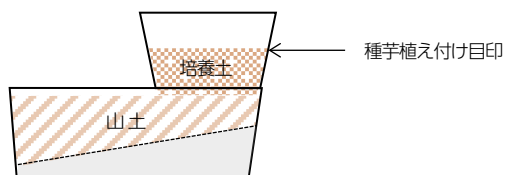
②新生芋生育用プランターの上に種芋植え付け用上鉢を設置する



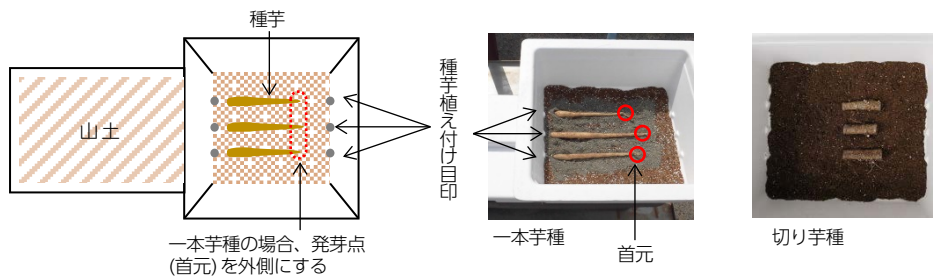
③新生芋生育用プランターの上部から 3cm くらいまで、山土を入れる



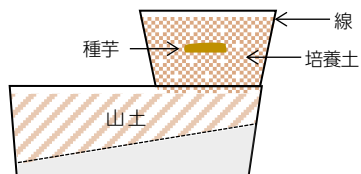
④種芋植え付け用上鉢内部の種芋植え付け目印の高さまで培養土を入れる



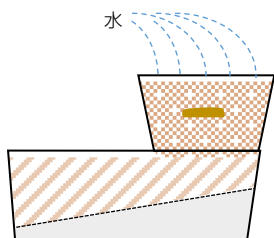
⑤種芋 3 本を 3 点の種芋植え付け目印の幅に合わせて置く



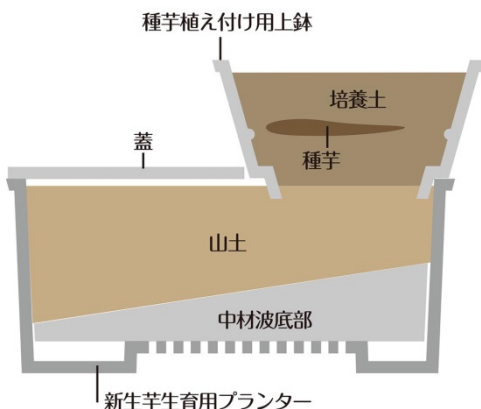
⑥培養土を種芋植え付け用上鉢の上部の線まで被せる



⑦種芋植え付け用上鉢に入れた培養土に水がいきわたるよう、たっぷりと水をやる



⑧蓋を設置したら植え付け完了

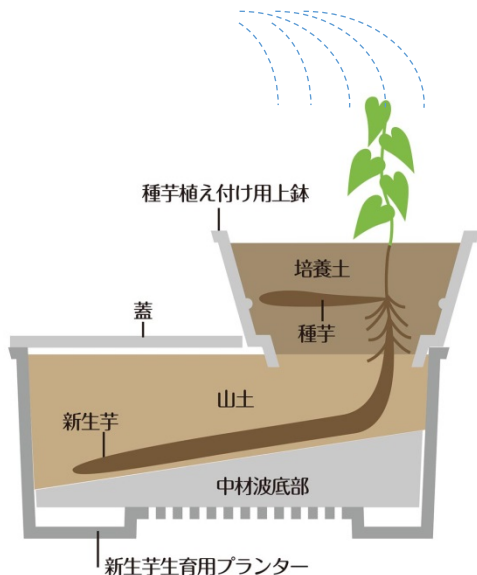


定植後の管理

- ・気象状況にもよりますが、定植後、約 2～4 週間程度で地上に芽が出てきます。
- ・初夏の気温上昇とともに、茎・葉が繁茂し、真夏が過ぎ、気温が下がり始める頃から、新生芋が肥大していきます。
- ・通常の場合、新生芋は中材波底部に沿って大きくなります。

水やり

- ・種芋植え付け用上鉢の培養土の表面が乾いたら、上鉢全体にじゅうぶん水がいきわたるよう、たっぷりと（新生芋生育用プランターの底から水がしっかり流れ出るまで）水を与えて下さい。
- ・土が常に湿った過湿の状態になると、根が呼吸できなくなり根腐れを起こします。しっかり乾いてから水を与えてください。
- ・新生芋は、過湿の状態が続くと障害芋になる場合があります。雨が続く場合などは、新生芋生育用プランターの蓋を取って土の中の乾燥状況を確認し、状況によっては、外気に当てるなどしてください。
- ・夏の暑い時期は、日中に水やりをすると、プランター内の水が高温になり根を痛めてしまうため、早朝または夕方に水を与えて下さい。
- ・必要な水の量や頻度は、天候、気温、湿度や設置場所等の環境によって大きく変わりますので、上鉢や新生芋生育用プランターの土の状態を見て水やりを調節してください。

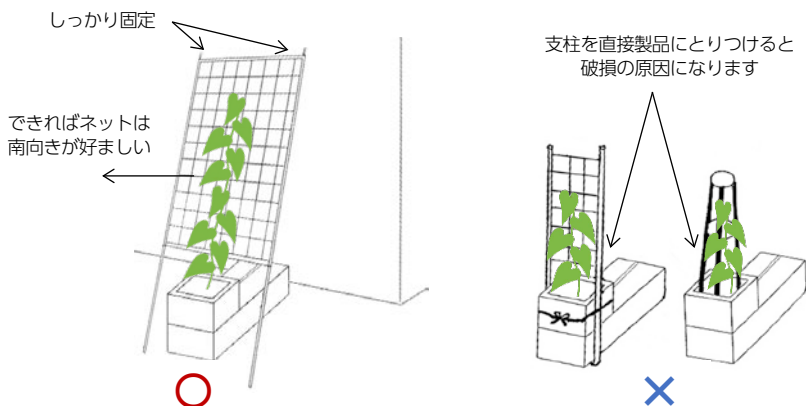


施肥

- ・植え付けから 1 ヶ月後（元肥）と 8 月（追肥）に、有機入り化成肥料などを与えます。
- ・新生芋は、有機物や肥料との接触を嫌います。また、肥料が種芋につくと腐りやすくなります。このため施肥は、根元を避けて周辺に軽く肥料を施して下さい。

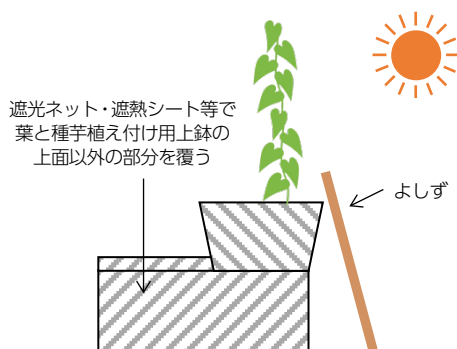
支柱・ネット

- ・自然薯のつるが伸びてきたら、支柱を立てるなどしてネットを張り、つるが巻きつくように誘引して下さい。
- ・葉面にたくさんの光を当て、よく光合成させることで芋が生育します。つるが上手く伸びるよう、ネットの面積をできるだけ広くとってください。手の届く高さにすると、作業しやすくなります。
- ・つるは長く成長するため、重みに耐える強度と長さを確保してください。また、強風に耐えられるよう、しっかりと固定してください。
- ・変形・破損の原因となりますので、本製品に直接、つる誘導ネットの支柱を取り付けたり、三角支柱やリング支柱などをさしたりして使用しないでください。



遮光

- ・本製品は屋外栽培での土の温度変化を最小限にするため、断熱効果に優れた発泡素材を採用していますが、梅雨明け後の暑い時期には、地温の抑制と土壌の乾燥を防ぐため、プランター（上鉢を含む）を遮光ネットや遮熱シート、よしずなどで覆うことをお勧めします。



病気や害虫の対策

主な病害虫

- ・ネコブセンチュウ、アブラムシ、ハダニ、ヤマノイモムシ、ヤマノイモコガ、コガネムシ等

病害虫の対処法

- ・病害虫が発生した場合、農薬で対処する方法もありますが、ご家庭で安心安全な自然薯栽培を楽しんでいただくため、病害虫をピンセットなどを使って取り除くことをおすすめします。

病害虫が発生しにくい環境づくり

- ・日照や温度条件が悪いと、葉が弱り、病害虫が発生しやすくなります。病害虫が発生しにくい環境を作るために、葉面に直射日光が十分に当たっているか、湿気がこもり過ぎたり乾燥しすぎたりしていないか等に注意しながら環境改善を行ってください。

収穫

- ・自然薯の茎や葉が完全に枯れてから自然薯を掘り上げます。
- ・自然薯を折らないように気をつけながら少しずつ掘って下さい。
- ・本製品の上鉢と波型の中材は発泡スチロールのため、破損しないように気をつけて下さい。
- ・栽培状況によって大きさは変わります。お客さまからは、50～60 cm程の新生芋が収穫できたというお声をいただいています。
- ・本製品の構造上、新生芋は製品の形に添って曲った形になります。
- ・栽培環境によっては、変形した自然薯ができることがあります。



通常生育時の新生自然薯



変形した新生自然薯

よくあるご質問

Q. 半日、日陰になる場所では栽培することはできませんか？

A. 日照時間が長い方が生育旺盛ですので、できれば一日中、日の当たる場所が好ましいです。

Q. 植え付けをして3週間経ちますが、芽が出てきません。

A. 4週間経っても芽が出てこない場合は、種芋が腐っている可能性があります。芽が出ている場合を考慮して種芋の周囲の土を慎重に取り除き、種芋の状態を確認してください。

Q. 種芋が腐ってしまいました。どうしてですか？

A. 種芋が腐る原因はいろいろ考えられますが、過湿になったことや、種芋が肥料に触れてしまったことなどが考えられます。

Q. もっとたくさんの芋を植えられないのですか？

A. 芋に十分な栄養を行き渡らせるためにも、3本以下をおすすめしています。

栽培事例 (名古屋市 A さん)



2018.6.27



2018.7.11



2018.7.25



2018.8.2



2018.9.24



2018.10.27



2018.11.10



2018.12.4



2018.12.30



2018.12.30



2018.12.30

株式会社奥村鉄工所 アグリ事業部

〒505-0126

岐阜県可児郡御嵩町上恵土 274-1

TEL 0574-67-0505 (代)

FAX 0574-67-5751

52508102K

